

■教員情報

氏名/name		矢庭さゆり / Sayuri Yaniwa
職 位		教授
所 属		看護学科、大学院看護学研究科
学 位		博士(看護学)
免許・資格		看護師免許、保健師免許、養護教諭1種免許、第1種衛生管理者免許、介護支援専門員登録資格、日本公衆衛生学会認定専門家登録資格
実務経歴		保健師・看護師の実務経験を持つ
専 門		公衆衛生看護学、地域看護学
授業	大学 (助産学専攻科含む)	公衆衛生看護学概論、地域ケアシステム論、地域保健指導論Ⅰ(基礎)、地域保健指導論Ⅱ(応用)、疫学調査・疫学演習、公衆衛生看護学実習Ⅰ(基礎)、公衆衛生看護学実習Ⅱ(応用)、基礎ゼミナール、卒業研究Ⅰ(基礎編)・Ⅱ(実践編)、保健医療福祉行政論、基礎看護学実習Ⅱ、家族と社会
	大学院	看護研究特論、地域ケアマネジメント特論、看護学の動向と展望、療養支援看護学特論、地域生活支援看護学課題演習、特別研究Ⅰ・Ⅱ
研究テーマ・研究業績		<p>【研究テーマ】 地域保健、自立支援、地域ケアシステム、家族支援、ケアマネジメント、ソーシャルサポート</p> <p>【研究業績】 主要著書 ・矢庭さゆり: 第1部 第5章「相談援助専門職としての基本姿勢・相談援助技術」,第6章「スーパービジョンの実践」,第2部 第1章～6章「ケアマネジメントの展開過程」他. 矢庭さゆり, 堀部徹(監修,編著), 改訂 実践事例に学ぶケアマネジメントの展開. 中央法規出版, 70-225, 2019. ・矢庭さゆり: 第6部 政策軸,他職種から求められるー第2章.保健師から,「今」を問い続けて. 嶋田智明監修, 日高正巳編, 地域理学療法にこだわる. 文光堂, 354-363, 2010. 主要論文(単著・筆頭) ・矢庭さゆり, 矢嶋裕樹: 要援護高齢者の社会的孤立の実態とその関連要因. 新見公立大学紀要, 36, 1-6, 2015. ・矢庭さゆり, 矢嶋裕樹: 地域高齢者における親密な他者の有無とその関連要因. 新見公立大学紀要, 34, 37-40, 2013. ・矢庭さゆり: 地域高齢者のソーシャルサポートの授受パターンと自尊感情との関連. インターナショナルNursing Care Research, 11 (4) , 77-85, 2012. ・矢庭さゆり, 矢嶋裕樹, 難波峰子, 他2名: 要援護高齢者のソーシャルサポート授受パターンと自尊感情との関連;サポート種別での検討. ケアマネジメント学11, 日本ケアマネジメント学会, 72-82, 2012. ・矢庭さゆり, 矢嶋裕樹: 在宅要援護高齢者における精神的自立性と生活満足感の関連. 新見公立大学紀要, 33, 95-99, 2012. ・矢庭さゆり: 保健師基礎教育の立場から～対人援助技術を磨く. 地域保健, 東京法規出版, 40-47, 2011. ・矢庭さゆり, 矢嶋裕樹: 地域高齢者の社会参加の実態とその関連要因. 新見公立大学紀要, 31, 117-122, 2011.</p>

	<p>・<u>矢庭さゆり</u>, 二宮一枝: 在宅高齢者におけるソーシャルサポート授受尺度の開発. インターナショナル Nursing Care Research, 9(4), 11-18, 2010.</p>
研究キーワード	<p>地域保健、自立支援、地域ケアシステム、家族支援 ケアマネジメント、ソーシャルサポート</p>
地域活動	<p>◇県内外保健・医療・福祉専門職対象研修及び講演、住民対象講演等年間多数 ◇主な地域活動（委員等）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岡山県介護支援専門員指導者 ・岡山県地域包括支援センター協議会 研修委員 ・岡山県介護支援専門員協会 理事・副会長・研修部長 ・岡山県介護支援専門員研修向上委員会 委員 ・岡山県認知症対策連携会議 委員 ・岡山市事業所対応向上講師派遣事業講師 ・新見市高齢者・障がい者虐待防止アドバイザー ・新見市社会福祉協議会法人後見（成年後見）運営委員会 副委員長 ・新見市社会福祉協議会権利擁護支援検討委員会 副委員長 ・日本公衆衛生看護学会 学会誌査読委員 ・日本公衆衛生学会 健康危機管理モニタリングレポート委員会メンバー ・日本地域看護学会代議員、日本地域看護学学会誌査読委員等
URL	